

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和2年7月7日（火）

10:45～12:15（3・4校時）

場 所：出雲市立灘分小学校（体育館）

対象者：同校6年 21名

指導者：6年担任 1名

島根県立古代歴史博物館 2名

1. 主題

古代の人々の生活にふれよう ～勾玉作りに挑戦～

2. ねらい

- ・身近な地域の古代の歴史や遺跡について知り、文化財に対する興味や関心を高めるとともに、ふるさとへの愛着を高める。
- ・勾玉作りを体験することで、古代の人々の生活の様子や物作りの技術について知る。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
1. 学習の見通しをもつ (10:45～10:50) ○学習のねらいと内容 ○講師の方の紹介	・学級担任が進行する。
2. 身近な地域の古代の歴史や遺跡について知る。 (10:50～11:15)	○実物を提示することで、具体的なイメージをもちやすくする。
～休憩～ (11:15～11:25)	
3. 勾玉作り（説明や片づけも含む） (11:25～12:05)	○勾玉についての説明をすることで、活動への興味を高める。
4. まとめ (12:05～12:15) ○質疑応答 ○感想発表	・学級担任が進行する。